

# たつの「生演奏楽しんで」

# 5人で「市音楽協会」



協会の発足に向けて話し合う肥塚さん(右から2人目)ら発起人会のメンバー(たつの市の「アクアホール」で)

市民がプロの音楽家による演奏会を楽しむ機会を増やしたり、音楽家同士の交流の場を作ったりして地域の音楽活動を盛り上げていこうと、たつの市在住のピアニストや声楽家ら5人が4月に「たつの市音楽協会」を発足させる。設立に向けて会員を募集しており、プロの演奏家だけでなく、未経験者でも音楽の好きな人なら支援スタッフとして参加できる。同協会の発起人会代表で声楽家の肥塚康子さん(49)は「地域の音楽文化のすそ野を広げるため、多くの人に参加してほしい」と呼びかけている。

同市出身者では、国立音楽大教授でピアニストの三木香代さん(50)や、昨年10月に東京都で開かれた「日本音楽コンクール」作曲部門2位に輝いた作曲家の藪田翔一さん(27)らが活動しているが、地元で彼らとの演奏にふれる機会はほとんどないという。

ほ文化ホール(たつの市龍野町)と「アクアホール」(同市揖保川町)を運営する「童謡の里龍野文化振興財団」が担当する予定。年に1度、演奏会を開催するほか、音楽大を卒業した若手らにも発表の場を提供していくとしている。

発足記念の演奏会を8月に予定しており、三木さんに出演を依頼したところ、了解を得られたという。肥塚さんは「将来的には学校や自治会などの小さな催しにも出向いて、子どもらに生の演奏を聴いてもらえる機会を増やしていきたい」と話している。

入会資格は市在住、在勤、在学、ゆかりのある人。入会には年会費2000円が必要。申し込みや問い合わせは同財団(0791・63

18888)へ。

## 4月発足、参加者募る